

藤沢市公共施設予約システム等構築運用業務委託に係る公募型プロポーザル 質問・回答

質問事項一覧

番号	資料名	ページ	頁番等	質問・確認内容	回答
1	仕様書	P10	2.6.2(3)	決済サービスとして「電子マネー」「コード決済」が記載されていますが、提案として対応しなければいけない具体的なサービスはあるでしょうか。また、対応が望ましいと考えているサービスはありますか。 (例) PayPay、ApplePay、GooglePayなど	利用ユーザーが多いと想定される決済サービス（電子マネー：Apple Pay、GooglePay、コード決済：PayPay、楽天ペイ、d払い、au PAY等）に対応することが望ましいと考えます。
2	仕様書	P10	2.6.2(3)	利用者自身によるオンライン決済と関連して質問です。施設窓口における支払いにおいては、クレジット・電子マネー・コード決済については記載がございませんが、不要と認識して問題ないでしょうか。	施設窓口におけるキャッシュレス決済については、本業務の対象外です。
3	仕様書	P10	2.6.2(3)	決済サービスとして「ネットバンキング」「コンビニ決済」については、導入される予定はありますか。もしある場合、想定されている具体的な決済サービスはありますか。	施設予約システムへの導入予定はありませんが、仕様書記載のとおり、横展開を想定しているため、対応可能なシステムを提案いただくことが望ましいです。
4	仕様書	P10	2.6.2(5)	「別途、収納代行事業者と本市や本市指定管理者との契約が必要な場合であっても、令和6年度中に見込まれる費用については、本業務委託の上限額内に収める形で積算し、提案すること。」とありますが、本業務委託の費用の中に、決済会社との初期費用が含まれる、と言うことでしょうか。また、契約は藤沢市様で行い、費用の支払いも藤沢市様での処理と言うことでよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。性質上、当市と収納代行事業者との個別契約が必要となり、費用の支払いも本市が行うものと認識しています。ただし、本業務委託の上限額として示している金額は、当市と収納代行事業者との個別契約に係る費用を含んでいるため、係る費用については必ず提案内容に含めてください。 本市と構築事業者との間で締結する契約には、当該費用を含めない形を想定しております。
5	仕様書	P10、P25	2.6.3(2)	キーボックスの運用開始が令和7年1月とありますが、本システムの予約による室場の運用開始は、令和7年4月までありますでしょうか。その場合、令和7年1月から開始されるサービスは、予約した施設・コマに対して、鍵の暗証番号の発行などを行う業務と考えています。	お見込みのとおりです。
6	仕様書	P12	2.7.2(1)(2)	抽選申込ルールとスケジュール及び利用申込ルールとスケジュールについて、すべての施設・室場について記載した一覧表をご提供していただくことは可能でしょうか。	別紙のとおりです。ここに記載されていない市民の家の運用ルールについては、以下URLをご参照ください。 https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/jiiti-s2/kurashi/shimin/chiiki/shiminnoie.html
7	仕様書	P12	2.7.2(1)(2)	抽選申込ルールとスケジュール及び利用申込ルールとスケジュールについて、他にルールはないでしょうか。例えば以下のようなルールがあるかどうかです。 ・利用者に設定されている利用目的と対象である室場の利用目的が一致しないと申し込めない ・複数の連続したコマを申し込んだ場合、上限数に対してカウントするのは、複数のコマか、あるいは連続は1とカウントするかなどの上限数に対してカウントする方法	仕様書や機能要件に記載しているルールが基本となります。 ・利用者に設定されている利用目的と対象である室場の利用目的が一致しないと申し込めない →利用者区分に応じて、対象施設が変化することは見込まれますが、利用目的によって、利用可能施設が制約されることは想定していません。 ・複数の連続したコマを申し込んだ場合、上限数に対してカウントするのは、複数のコマか、あるいは連続は1とカウントするかなどの上限数に対してカウントする方法 →複数の連続したコマを申し込んだ場合でも上限数に対してカウントするのは、複数のコマという想定です。
8	仕様書	P12	2.7.2(1)(2)	複数の室場を一緒に利用することはあるでしょうか。例えば、会議室1と会議室2があり、それぞれ個別に抽選申込及び利用申込ができますが、コマが空いていれば、会議室1と会議室2をあわせて1つの室場として利用できるようなっているかどうか、という場合です。もしある場合は、利用料金は、会議室1と会議室2の合計になる、と言うことで良いでしょうか。	あります。ただし、システム上はそれぞれの会議室を予約してもらったオペレーションになると想定してあります。利用料金についての考え方はお見込みのとおりです。
9	仕様書	P12	2.7.2(1)(2)	1つの室場を、分割して利用することはあるでしょうか。例えば、体育館があり、抽選申込・利用申込の単位としては、体育館1/4面、1/2面、全面といったように分割した個別面として利用できる必要があるかどうか、という場合です。	あります。機能要件（職員機能）4.2.2に記載の通りです。
10	仕様書	P19	5.5.2	予約情報の移行について、『例外として「藤沢公民館・労働会館」、「湘南文化センター市民シアター」の一部施設においては、それぞれ「使用月の13か月前の月の20日」、「使用月の12ヶ月前の5日」から抽選申込を受け付けていることから、令和7年4月以降の予約情報について、新システムに移行する必要がある。』とありますが、その新システムに移行する予約情報の件数をご教示ください。（取り込み方法としては、システム間連携や施設管理者による新システムへの手動入力といったことが考えられるとは思いますが。）	移行対象施設における令和4年度の予約件数は次のとおりのため、参考としてください。 労働会館ホール：579 湘南文化センター市民シアター：286
11	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	1.1.11 1.2.6	新規登録の前に重複チェックの対象となる項目名として想定されるものがあればお教えください。 (例) 氏名カナ、生年月日、メールアドレスなど	基本的にはメールアドレスを想定しています。
12	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.3.7	同一申請内の件数制限とは、具体的な例をあげていただけないでしょうか。	利用予約可能コマ数の制限と同一です。
13	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	4.4	「備品」「設備」という単語が存在していますが、同じものであると理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりで、混在しており申し訳ございません。厳密にいうと、備品は動かせるもの、設備は冷暖房設備など動かさないものを指しますが、機能要件上は同じものとして捉えてください。
14	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	4.4.8	セットにする複数の備品は、それぞれ個別に予約できるし、また在庫があればセットとして予約もできる、との認識で相違ないでしょうか。	お見込みのとおりです。
15	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	5.2.1	統計情報として出力したいデータ項目がわかる資料をご提示いただくことは可能でしょうか。	利用者登録情報、利用予約などシステムで保有しているデータがEUCで出力できることが大前提ですが、その上で室場の稼働率データが出力できると望ましいと考えています。
16	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	2.1.9	重複チェックの対象となる項目名として、「メールアドレス等」と記載されていますが、メールアドレス以外の想定されるものがあればお教えください。 (例) 氏名カナ、生年月日	基本的にはメールアドレスを想定しています。
17	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	2.1.13	利用者情報の公開方法について、どのような想定をされているかお教えください。 (例) 利用者情報が表示される専用のURLを本システムが発行するそのURLの一覧がわかるインデックス画面を本システム内に設ける	サークル案内板といったページを作り、公開希望したサークルについては、利用者登録情報の一部（活動施設、活動内容、活動日時等）を掲載することを想定しています。

18	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.2.2 4.1.4	汎用項目とは、どのようなものでしょうか。具体的な例をお教えてください。	室場によって選択ができる「利用目的」、「備品」を変えることができる等、柔軟な設定が行えることを想定しています。
19	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	5.2.1	複数の異なる施設・室場を複数選択して予約する場合、その予約は1つの予約となるでしょうか。それとも、施設・室場単位の複数の予約となるでしょうか。予約できる条件や上限数は、施設・室場で異なることから、必然的に複数の予約となると考えます。また、複数の予約となった場合、それぞれを個別に予約変更・キャンセルが実施できるものと考えます。この認識で相違ないでしょうか。	複数の異なる施設・室場を複数選択して予約する場合、その予約は1つの予約となるでしょうか。それとも、施設・室場単位の複数の予約となるでしょうか。→どちらの設計思想であっても、機能要件を実現できれば問題ありません。また、複数の予約にした場合の予約変更・キャンセルの考え方については、お見込みのとおりです。
20	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	6.1.7	「e-Signage」に対して公共施設予約システム側で用意するインターフェースは、表示用のURLのみと理解しましたがあっていますでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	ウェブアプリケーションのセキュリティチェックシート	全般	チェックリストシート	緑色背景があるものがないものがあります。この緑色背景の意味をお教えてください。	本仕様書は独立行政法人情報処理推進機構が作成している「安全なウェブサイトの作り方」をベースにしております。その中では、脆弱性を生まない対策を「根本的対策」として緑色背景にて表示しております。大変分かりづらく恐縮ですが、本仕様書においても意味合いは同一と解釈いただいて問題ありません。 https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity/about.html
22	実施要領	P7	1 0 (2)	電子データについて、指定のメールアドレス宛に送付することとありますが、提出物一式を電子データ化したものを送付する認識でよろしいでしょうか。その際は貴市指定様式以外のものについて、ファイル形式の指定はありませんでしょうか。	Word, Excel, Powerpoint, PDF等、当市環境にて展開可能な汎用形式での提出をお願いします。
23	実施要領	P10	1 1 (3)	企画提案書は、表紙、目次、企画提案内容の順に製本しますが、その他提出物(3)提出物イからオについては、企画提案書とは別に順に1部ごとにまとめて綴じさせていただきます。	(3) 提出物イからオについては、提出物ごとではなく、まとめて1部として綴じていただいても構いません。
24	仕様書	P5	2.1	No.1の施設所管課が各公民館と産業労働課の2つの課となっています。産業労働課は労働会館、それ以外の施設は各公民館が所管課とする認識でよろしいでしょうか。利用者登録の審査時に1施設に対して複数の所管課が存在するかを確認させていただきたいです。12頁にて部署の異なる職員に回すことができるか等記載がありますが、実際の運用としてお聞きしたいです。	お見込みのとおりです。1施設に対して、原則所管課は1つですが、藤沢公民館/労働会館については、複合施設であることから、公民館利用者登録者と労働会館利用者登録者の2つに分かれ、それぞれ利用可能施設等、利用予約の条件が異なります。前者は藤沢公民館、後者は産業労働課(指定管理者)が所管となります。
25	仕様書	P10	2.6.2.(5)	オンライン決済について、下記の点の想定を教えてください。(費用確認のため必要な情報となります) ・決済単価 ・月間売上見込	明確なデータがないため、想定になりますが、現状の決済単価は1000円未満が大多数となっております。ただし、オンライン決済の導入により複数の利用予約を一括決済するフローにした場合、決済単価が上がるが見込まれます。月間売上見込についても想定にはなりますが、全施設合わせて1,500万円程度を見込んでおります。あくまでも参考値としてお考えください。
26	仕様書	P10	2.6.3.(1)	市民の家41施設をスマートロックの対象としていますが、貴市HPを拝見したところによると「片瀬山市民の家」は既にスマートロックを導入されているようですが、「片瀬山市民の家」もキーボックス形態でのスマートロック対象とすることでよろしいでしょうか。	その想定で提案をお願いします。運用については、構築事業者決定後、詳細を詰めます。
27	仕様書	P10	2.6.3.(1)	市民の家に設置するキーボックスには1か所につき、鍵はいくつ保管する想定でしょうか。例えば、「高倉市民の家」の場合、ホール1部屋、そのほかの部屋4部屋ですが、キーボックスには入口の鍵1つを保管するイメージでしょうか。物理的な鍵の貸し出しについてはどのような運用となる想定でしょうか。	入口の鍵のみ施錠管理をしており、各部屋の施錠管理は実施していません。
28	仕様書	P10	2.6.3.(1)	市民の家41施設の現地調査及びキーボックス取り付け工事には、貴市職員様にご同行いただくことを前提としておりますが、その認識でよろしいでしょうか。また、キーボックスの取り付け位置は、通信環境が整った位置を貴市にてご指定していただくことでよろしいでしょうか。	問題ありません。
29	仕様書	P15	3.4	セキュリティクラウド内の仮想ブラウザ(Soliton Secure Browser)からのアクセスとありますが、Microsoft Edge(Chromium)での動作保証で問題ないでしょうか。	問題ありません。ただし、Chromiumベースでありながらウェブの閲覧においてEdgeと異なる挙動を示すことがありますので、問題が発生した場合は解決に向けご協力をお願いします。
30	仕様書	P15	3.4	ワンタイムパスワードはどのような条件の場合に発行されるのでしょうか。どの環境からのアクセスでも職員権限を有する場合はワンタイムパスワード発行となるのでしょうか。	仕様書記載のとおり、神奈川県情報セキュリティクラウド内の仮想ブラウザ(Soliton Secure Browser)からのアクセスした場合にワンタイムパスワード認証を行うことを想定しております。
31	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.1.6	貸出単位とは、どのような項目を想定していますでしょうか。	貸出枠の情報を想定しております。 例: 8:00~10:00、10:00~12:00、13:00~15:00、15:00~17:00
32	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.2.8	収納区分について、どのような区分内容を想定していますでしょうか。	現金決済、オンライン決済といった区分内容を想定しております。
33	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.3.2	貸出パターンとは、どのような設定を想定していますでしょうか。	曜日ごとに利用可能時間やコマの設定をパターン化して登録ができるものを想定しております。
34	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.3.6	制限対象期間とは、「利用日の○日前まで予約可能」等とし、利用日直前の予約を制限する機能と想定していますがよろしいでしょうか。	利用予約の制限をかけることができる機能を想定しています。アカウントの利用停止を設定できるイメージです。
35	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	4.4.1	備品時間割とは、どのような機能でしょうか。	冷暖房設備など使用時間を指定可能な備品について、時間枠が設定できる機能です。
36	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	6.1.7	サインページ表示用のHTML画面を準備し、e-Signageにて指定するためのURLをご提供する要件と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
37	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.6.1	「予約時の状態を設定でき」とは、予約時に未入金ステータスに設定できるという意味合いでよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
38	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	4.1.2	「抽選グループごとに抽選条件を選択し」とはどのような運用を想定していますでしょうか。	抽選グループ(公民館、スポーツ施設)ごとに抽選枠が設定されており、設定に従い、抽選申込ができ、抽選が実行される運用をイメージしています。

39	仕様書	P11	2.7.1	①仕様書p.11 2.7.1利用者登録のワークフローについて施設担当職員の審査後に、上席の職員が承認を行うと記載がありました。ここで承認は、本人確認に対する承認でしょうか。それとも、利用施設の登録に対する承認でしょうか。 ※本人確認の審査と、施設利用の審査を別レコードで管理するシステム機能を検討しており、双方の審査どちらも”承認”を必要とするのかを確認したく、ご質問させていただきました。	利用者登録に関する情報は全て審査対象となります。したがって、どちらも承認が必要であると考えています。
40	仕様書	P10	2.6.3	②スマートボックスの調達個数を把握したいため、施設ごとのスマートボックスのなかの鍵の数をいただけますでしょうか。	施錠管理を行う鍵は入口の1か所のみとなります。
41	仕様書	P10	2.6.3	③キーボックスの鍵を紛失した場合の責任分界点はどのようになりますでしょうか。	キーボックス内の鍵の管理については、各施設の運営管理者にて行います。
42	仕様書	P10	2.6.3	④SIM対応のキーボックスにつきまして、通信契約は見積の範囲内でしょうか。	別調達となるため、見積の範囲外です。
43	仕様書	P15	3.4	⑤神奈川情報セキュリティクラウドの仕様を教えてください。	神奈川情報セキュリティクラウドの仕様は公開できませんが、このセキュリティクラウドは総務省が全国の自治体へ導入を推進しているもので、市町村が個別に実施しているセキュリティ対策を都道府県ごとに集約・強化するものです。総務省が公開している「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(令和5年3月版)」 https://www.soumu.go.jp/main_content/000870997.pdf 現神奈川情報セキュリティクラウドの構築事業者の公開情報 https://www.netone.co.jp/news/release/20220809_01.html を参考にしてください。 なお、当市は現状αモデルです。
44	仕様書	P7	2.4	⑥各種帳票につきまして、紙で出力いたしますでしょうか。	紙で出力する想定ですが、汎用ファイル形式で出力できれば、ブラウザの印刷機能を利用して出力する方式でも問題ありません。
45	仕様書	P9	2.6.2	⑦決済周りにつきまして、契約先は何処になりますでしょうか。	契約先については、ご提案ください。
46	仕様書	P11	2.7.1	⑧団体登録時の各構成員情報は、ログイン可能なユーザーアカウントとする必要がありますでしょうか。情報として保持するのみで良いでしょうか。	要件としては、情報として保持するのみで問題ありませんが、ログイン可能なユーザーアカウントを代表者以外に複数持たせられる等の提案も歓迎します。
47	仕様書	P2	1.2	仕様書P2「その他」について、現状はある施設で例えば休業日などの共通の情報をお知らせするという場合において、施設予約システムから利用者をリストアップし、内部事務端末から一件ずつ同じ内容のメールを送信またはメーリングリストを日々メンテナンスしながらお知らせしなければならない状況という理解で合っていますでしょうか。この前提の上で、次期のシステムでは施設の利用者をシステムが自動で抽出し、各種お知らせができるようにしたいというご要望でしょうか。	お見込みのとおりです。
48	仕様書	P19	5.5.2	仕様書P19 5.5.2「移行対象データ」について、移行に必要なデータ(現行システムでは持っていないが次期システムでは必要となるデータを含む)の収集までは貴市が、収集されたデータのクレンジング及び取り込みは受託者が行うという認識で相違ないでしょうか。また、移行対象データのファイル形式をExcelまたはCSVにすることは可能でしょうか。そのほかに想定されているファイル形式があればご教示いただけますでしょうか。	お見込みのとおりです。移行対象データのファイル形式については、ExcelまたはCSVを想定しております。
49	仕様書	P9	2.6.2	仕様書P9 2.6.2.「オンライン決済システム要件」について、システム選定の参考にさせていただきたく、年間の公共施設利用金額をご教示いただけますでしょうか。	年間の公共施設利用金額については、概算にはなりますが、全施設合わせて2億円弱程度を見込んでおります。ただし、あくまでも参考値としてお考えください。
50	仕様書	P10	2.6.2	仕様書 P10 オンライン決済システム要件の(3)について、「オンライン決済システムにて取り扱う決済サービスはクレジットカード決済、電子マネー、コード決済等を想定している。」とございます。等とございますが、他に想定されている決済サービスはございますでしょうか。少なくともクレジットカード決済、電子マネー、コード決済の3つの決済手段に対応できれば要件を満たさすでしょうか。	それで問題ありません。
51	実施要領	P4	3 (6)	1.品質管理について、「JIS Q 9001」又は「ISO9001」の所有、もしくは、それと同等の品質管理手順及び体制が明確化されていることが本件の参加条件となっております。弊社はISMS (JIS Q27001) のみ有しております。ISMS (JIS Q27001) とQMS (JIS Q9001) は、管理策の手法に共通点は多いものの、ISMSはセキュリティのリスク対策のための認証、一方、QMSは品質向上、ひいては顧客満足度向上のための認証と理解しております。そのため、「JIS Q 9001」又は「ISO9001」と同等の品質向上/顧客満足度向上のための取り組みを弊社が行っていることを証明することは難しいと考えております。この状態・状況の場合、本案件への参加は難しいですか?もしくは、「JIS Q 9001」又は「ISO9001」と同等ではなくとも、品質向上/顧客満足度向上のための取り組みを行っており、それを貴市に提案できる場合は、参加をお認めいただけますか?	提案内容を拝見したうえで、当市が同等相当であると判断した場合には、参加を認めます。したがって、貴社で実施している品質向上/顧客満足度向上のための取り組みについて、参加申込時に詳細資料をご提示いただくことで、参加を認める可能性はあります。
52	-	-	-	2.貴社の力不足もあり、本案件に対してマルチテナント型パッケージサービスでは提案できないと判断しております。パッケージサービスを基に、AWSを基盤として独自開発を施した貴市独自システムを提案してもよろしいでしょうか?その場合、そのシステムはシングルテナント型となり、年1回以上のバージョンアップが行えなくなり、代替案として、システムご利用料金の中に月間・年間〇時間分の工数費用を含めておき、その工数費用を使って、年1回以上、機能修正・機能追加を行う、という提案でもよろしいでしょうか?	問題ありません。

53	実施要領	P2	2 (3)	3. 委託料の上限額 (令和6年度予算) は理解いたしました。令和7年度以降のシステム運用保守料の上限額もお示しいただけますか?	令和7年度以降の予算については、これから予算要求をしていくため、お示しすることができません。基本的にはプロポーザル時にご提案いただいたシステム運用保守料をベースに予算要求をしていくことになると想定しています。
54	仕様書	P10	2.6.3	4. スマートロック (キーボックス) の設置の費用見積のために、各市民の家41施設への設置方法について詳細に教えてください。ドアノブ等の不動の構造物に対してジャックルで引っ掛けるだけで良いのか? もしくは木やタタンの壁面にネジで固定するのか? もしくはコンクリート壁面にネジで固定するのか?	施設により異なることが想定されますが、コンクリート壁面にネジで固定することを前提としてお考えください。
55	仕様書	P10	2.6.3	5. 市民の家41施設の月間のご利用数、即ち、スマートロック (キーボックス) の暗証番号の払い出し回数はどれくらいを想定されていますか?	年間利用件数から推定して、全施設合計して月間3,000回程度と見込んでおります。
56	仕様書	P20	7	6. “運用・保守” という言葉の意味を念のため確認させてください。本案件で提供する施設予約システムの保守は (もちろん) 受託者が担うことと認識しております。一方、運用とは何を指しますか? 保守と同義と捉えてよろしいでしょうか? 施設予約システムを用いての予約受付や施設データの登録・更新等は委託者側の作業で相違ないでしょうか? という確認をさせていただきたい次第です。	記載いただいている通りの認識で相違ありません。
57	仕様書	P9	2.6.1	7. xIDのご契約・ご利用料金について念のため伺います。仕様書では別調達と明示しなされているのでxIDのご契約は貴市とxID社で締結され、xIDのご利用料金なども貴市とxID社直接のやり取りとなりますか? もしくは、xIDの契約・ご利用料金についても本案件の受託者が仲介いたしますか?	xIDの契約については、別契約の中で締結します。本案件の受託者が仲介する必要はありません。
58	仕様書	P7	2.4	8. 施設使用許可書及び領収書に関して「収納完了時」に出力するのとありますが、オンライン決済の場合にはオンライン (与信確保) を収納完了とみなして問題ございませんか?	施設使用許可書については、問題ございません。ただし、オンライン決済における領収書の発行については、決済手段によって取り扱いが異なると認識しているため、施設予約システム上で発行を認めるかどうかを含め、詳細要件の調整が必要です。
59	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	1.1.6	9. 施設グループ (公民館、スポーツ施設等) とあるが、機能要件一覧 職員機能1.1.6では、利用者グループ (公民館、スポーツ施設等) とある。これはどちらが正しいでしょうか?	施設グループは同じ利用ルールを適用する施設の集合体です。利用者グループは施設の利用権限や利用者登録審査ワークフローが同一の利用者の集合体です。両者は重複することが多いですが、例外もあるため、それぞれマスタを持たせる意味合いで記載しております。
60	仕様書	P13	2.7.2	10. 「当日までに支払う」ルールについて、絶対遵守ルールとされますか? もしくは何かしら例外となるケースはありますか?	一部例外施設もあります。
61	仕様書	P13	2.7.2	11. 減免申請時の利用用途 (例: 野球) と異なる用途 (例: サッカー) での使用の場合、減免適用を行わない可能性はございますか?	可能性はあります。
62	仕様書	P19	5.5	12. システム移行にあたり、利用者情報は移行するのではなく、各利用者様に直接新システムにご登録いただく提案をしたいのですが、差し支えないでしょうか?	問題ありません。
63	仕様書	P9	2.6.1	13. xIDを利用しての利用者登録というご要望ですので、施設予約システムアカウントは個人単位と想定しております。そしてその個人から団体登録申請を別途行ってもらうフローを想定しております。団体登録申請の際、必要となる情報は、団体の所在の確認ができる公共料金の支払いの明細のみでよろしいでしょうか? その他に必須としている情報、申請項目があれば開示いただけますと幸いです。	団体登録の際の必要事項、書類については、以下をご参照ください。 【公民館施設】 https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142051-u/offer/offerDetail_initDisplay?tempSeq=30102&accessFrom= 【スポーツ施設】 https://f-mirai.jp/sports/registration ※補足として、公民館施設やスポーツ施設の団体利用の多くは、サークル等の市民の任意団体であり、所在地が確立しているような法人団体としての登録の割合は少ないです。
64	仕様書	P11	2.7.1	14. 利用者グループ (所管部署) によって承認フローが異なることはございますか? もしくは仕様書お示しの通り、全施設、施設担当者⇒施設決裁者、の2段階の承認フローでしょうか?	2段階の承認フローで問題ありませんが、それぞれ担当職員のアカウントを設定できることが望ましいです。
65	仕様書	P11	2.7.1	15. 利用者情報登録の抹消においては、管理者さまの負担軽減のためにも承認フローが必要かと考えますが、承認が必要な理由を伺えますでしょうか?	現状は廃止の際にも届出の提出を求めていることから、承認フローが必要であると考えておりますが、見直すことも検討できます。
66	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	2.1.5	16. (抽選申請が件数範囲内かチェックできること。) とあるが、「件数範囲内」というのは利用者ごとの抽選申請上限数を指していますか?	お見込みのとおりです。
67	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	2.3.1	17. 抽選処理はバッチによる自動抽選処理を行うという理解で、手動で当落選の振り分けを行うといった機能は必要ないという認識で合っていますか?	お見込みのとおりです。
68	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	2.3.4	18. 抽選実行期間と抽選実行日時の違いについて教えてください。	抽選実行期間は、抽選申請期間と抽選実行日時の間のステータスを指すものをご認識ください。
69	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.1.6	19. 「貸出単位」とは具体的にどのようなものを想定されていますでしょうか?	貸出枠の情報を想定しております。 例: 8:00~10:00、10:00~12:00、13:00~15:00、15:00~17:00
70	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.2.3	20. 「利用者情報の更新」は予約上の利用者名等の更新にとどめ、利用者マスターは変更しないという想定でよろしいでしょうか?	加条件要件ですので、問題ありません。
71	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.2.8	21. 「収納区分」とは具体的にどのようなものを想定されていますでしょうか?	現金決済、オンライン決済といった区分内容を想定しております。
72	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.2.10	22. 「還付区分」とは具体的にどのようなものを想定されていますでしょうか?	現金決済、オンライン決済といった区分内容を想定しております。
73	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.2.12	23. 「還付内容コード」とは具体的にどのようなものを想定されていますでしょうか?	雨天による還付等、還付事由をコード化するものとお考えください。
74	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.3.2	24. 「貸出パターン」とは「曜日ごとの利用可能時間設定」という認識で相違ございませんか? 貸出コマの単位は施設や設備によって異なりますでしょうか?	お見込みのとおりです。曜日ごとに利用可能時間やコマの設定をパターン化して登録ができるものを想定しております。貸出コマの単位は施設や設備によって異なります。
75	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.3.6	25. “制限対象期間を指定及び制限できること” というのは、「パーソナルティ対象のユーザーに対する制限期間の設定」という理解で相違ございませんか?	お見込みのとおりです。
76	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.7	26. 収納情報を選択し、収納消し込みを行えるのは現金払いのみという認識で合っていますか? またキャッシュレス決済の場合、自動で消込処理を行うという認識で合っていますか?	お見込みのとおりです。

77	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	3.7.4	27. 職員機能要件3.7.4に「予約メールに予約番号等のコードやバーコードを表示させ、その読み取りにより取納情報を検索したうえで、消込ができること。」とありますが、これは、職員側はタブレットを使っている想定で、タブレットのカメラで利用者が受信しているメール内のコードを読み込むと、職員側タブレットで施設予約システム管理サイトが表示（要ログイン）され、該当の予約が表示される、という理解でよろしいでしょうか？	消込を行う際に、利用者の予約メールに表示されているバーコードを読み込むことで迅速に対象予約を特定し、消込を行うことを意図したものに なります。そのため、二次元コード・バーコードリーダを別調達で用意する必要があると認識して います。
78	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	4.3.5	28. 「施設ごとに料金体系コード、料金体系名称を設定でき、利用者グループによって、設定を変更できること。」というご要件から、利用者グループによって、事前に設定されている利用料金が適用される、と理解いたしました。一方、「利用者は複数の利用者グループに属せるよう設定できること」というご要件もごございます。この場合、利用料金が一意に定まらない可能性が出てき ますが、貴市はどうお考えでしょうか？	「施設ごとに料金体系コード、料金体系名称を設定でき、利用者グループによって、設定を変更できること。」 →この要件が必要となるケースの一例として、公民館施設において、社会教育団体と一般団体では同じ施設でも料金設定が異なるため、それに対応することを意図したことになります。したがって、社会教育団体にはフラグを立てることで利用料を減免するなどの設計でも問題ないと考えております。 一方、「利用者は複数の利用者グループに属せるよう設定できること」については、新システムの根幹であることから、必須と考えております。
79	機能要件一覧及び適合状況確認票	職員機能	4.4.7	29. 「料金体系は予約の明細単位ごとに計算できること」とありますが、具体例を開示いただけますか？	1回の予約につき、複数のコマの予約をする際に、合計金額だけで計算し、表示するのではなく、明細（内訳）を表示することを想定していま す。
80	機能要件一覧及び適合状況確認票	-	-	30. 「場所」「施設」「設備」「備品」「室場」の定義を具体的にお示しいただけますでしょうか？	分かりづらく申し訳ございません。次のようにご理解ください。 ・場所＝施設＝施設の名称 ・設備＝備品＝室場に付帯する物品等（オプション）※ ・室場＝施設の貸出単位（例：会議室A、会議室B、ホール等） ※厳密にいうと、備品は動かせるもの、設備は冷暖房設備など動かせないものを指しますが、機能要件上は同じものとして捉えてください。
81	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.1.10	31. 「休館、保守、工事」等は予約不可と同義とすることは可能でしょうか？※弊社のシステムでは予約可能な枠は「○」、受付期間が過ぎているなどオンライン予約不可の枠は「△」、休館や予約が埋まっており不可能な枠は「×」と表示しております。	問題ありません。
82	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.2.6	32. 「すでに入っている申込数」について、具体例をご教示いただけますでしょうか？予約可能区分数だけでなく保守日が含まれている点が理解できておりません	予約状況や休館日、保守日等を考慮し、予約可能なコマのみ予約できるように制御できれば問題ありません。
83	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.2.7	33. 「施設、室の制限に抵触する予約時の入力項目」は具体的にどのような入力内容を想定されておりますでしょうか？	利用人数の定員超過等を想定しています。
84	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.2.11	34. 予約可能区分数は利用者・団体アカウントごとでカウントされますか？それともその施設に対する予約について利用者・団体アカウントごとにカウントされますか？	施設に対する予約について利用者・団体アカウントごとにカウントされます。特にスポーツ施設等は平日と土日祝で予約可能数が異なります。現行抽選・予約ルールは特に公民館施設とスポーツ施設において、それぞれルールが異なり、かつ複雑なものになります。別紙として、各施設のルールを記載した資料をお示ししますが、ルールの見直しについても可能な限り視野に入れていきます。提案の際は、現行ルールについてご一読いただいた上で、ルールの見直しが必要なのかどうかについても触れていただくことが望ましいと考えております。
85	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.2.16	35. 「予約の確定後に支払方法が設定できること」とありますが、この言い回しは相違がありませんか？正しくは「予約枠を抑えた後に支払い方法を選択し、支払い方法選択（オンライン決済の場合はオーソリ）完了すると予約も確定する」が正ではないでしょうか？	「確定」という言葉の定義が明確になっておらず申し訳ございません。予約済（支払済）、予約済（支払済）といったステータスの違いであると認識しております。現金決済の場合は利用日当日に窓口にて支払っていただくフローを想定しているため、仮予約という概念はないものと考えております。
86	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.5.2	36. 「予約取消禁止期間」は利用日直前の数日間の認識で相違ございませんか？	お見込みのとおりです。
87	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.5.2	37. 「予約取消禁止期間は予約の取消ができないこと」と「ペナルティ期間に該当するキャンセルの場合、その旨メッセージとして表示できること」とありますが違和感を覚えます。正しくは「予約取消禁止期間は予約の取消ができないこと。取消しようとする取消ができない旨と、施設利用せずとも（現地窓口での）利用料金支払が無ければ、一定期間の抽選申込、利用申込が制限されるというペナルティが下る、という旨を表示する」というご要件と、「施設予約システム管理サイトで任意の利用者・団体に対して、一定期間の抽選申込、利用申込を制限する機能を有すること」というご要件をそれぞれ実現することが貴市のご要件ではないでしょうか？	ご認識の通りですが、「予約取消禁止期間は予約の取消ができないこと」と「ペナルティ期間に該当するキャンセルの場合、その旨メッセージとして表示できること」の2要件については、併用するのではなく、施設の規模感、利用者層等にに応じて、変わってくることを想定して記載したことになります。公民館施設のように、小規模団体や個人が気軽に利用できる施設については、事前キャンセルのハードルを下げて、一定期間の利用制限のみにするなどを考えていました。一方、ホールなどの大規模施設では、事業者の利用がメインで、利用料も高額なので、システムでの事前キャンセルは認めないということも想定しています。いずれにせよ、要件定義のタイミングで詳細を詰めていくことになるかと認識しております。
88	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.6.2	38. 「面数を指定する可否を設定できること。また、面数を指定する場合の単位を設定できること」とありますが、具体例をお示しいただけますか？	表現が分かりづらいですが、職員機能4.2.2の利用者側の選択機能とご理解ください。
89	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	3.2.2 4.1.4	39. 室場ごとの汎用項目とはどのようなものを想定されて いますか？	室場によって選択ができる「利用目的」、「備品」を変えることができる等、柔軟な設定が行えることを想定しています。
90	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	4.1.14	40. 抽選申請資格とはどういったものを想定しておられますか？また、これは利用者側の機能でしょうか？	申し訳ございません。職員機能とご理解ください。
91	機能要件一覧及び適合状況確認票	利用者機能	4.3.1	41. 追加抽選申請とは、申請期間中であれば複数申請が行えるという意味で合っていますか？	お見込みのとおりです。
92	仕様書	P10	2.6.3	1. スマートロックシステム要件について ①各施設の施錠管理のハードウェアデバイスは、スマートロックで確定でしょうか？（代替案のご提案の余地はご ざいますか？） ②「対象施設については、市民の家41施設」とありますが、それ以外の施設の施錠管理ハードウェアについてはどのようにお考えでしょうか？	①本仕様書において要望している事項が満たせるのであれば、代替案の提案を認めます。 ②現時点では市民の家のみに導入する想定です。

93	仕様書	P15	3.4	2. クライアント証明書要件 MDM等クライアント管理自体の機構については含まれない（既に存在している）と考えてよろしいでしょうか？	庁内ローカルイントラネットにおいては、ウイルス対策の観点に関して統合管理を行っておりますが、いわゆるMDM等の資産管理の仕組みはありません。証明書のインストールや設定等は、別契約の範囲内か、当局側にて実施することを想定しておりますが、地域職場の端末に対し現地での作業が発生する可能性を考慮してください。
94	仕様書	P5	2.1	3. システム利用施設の室場数と予約件数 キャパシティプランニングやコスト算出に必要なため、現在の予約利用者数（実質何人の方が予約を利用しているか）または利用者登録件数をご提示頂けないでしょうか？	利用者登録件数であれば、お示しできます。 公民館施設：約4,500団体 スポーツ施設（団体）：約37,000団体 スポーツ施設（個人）：約26,600人 本庁舎会議室：561団体